

第51回運営小委員会 議事録

1. 開催日時：令和5年6月15日（木） 10:00～12:50
2. 開催場所：Webexによるオンライン開催
3. 出席者：河村・藤原（電中研）、渡邊・阿部（東北大学）、室屋（大阪大）、長瀬（日立GE）、杉野（日本原電）、高木・山本（東芝ESS）、宮澤（東京電力HD）、前田（三菱重工）、伊藤（日立）、大橋（オルガノ）、端（JAEA）【敬称略、順不同】

4. 議事

(1) 前回議事録確認

1点誤字の指摘があったが、その他のコメント等はなく前回運営小委員会議事録は了承された。

(2) 次回定例研究会について

山本委員（企画運営WG担当）より、資料に基づき第46回定例研究会のテーマ案について説明がなされ、テーマと候補日について以下の内容でWG内で検討することとなった。

- ・テーマは「福島第一原子力発電所でのFP挙動評価」とし、講演者を選定する。
- ・日程は10/26を第一候補、11/2を第二候補とする。

(3) 今後の企画セッションについて

山本委員（企画運営WG担当）より、資料に基づき今後の年会・大会の企画セッションの案について説明があり、以下の内容でWG内で検討することとなった。

- ・2023年秋の大会の企画セッションは見送る。
- ・2024年春の年会では、「ATFと水化学」をテーマに、核燃料部会との合同セッションを検討する。企画運営WGで素案を作成し、11月頃に事務局に提案書を提出する。

(4) 2023年度部会報の内容案について

藤原委員（広報担当）より、資料に基づき水化学部会報（第15号）の内容案について説明がなされ、新任委員（前田委員、平委員、端委員）への原稿を依頼すること、昨年度の部会賞受賞者に受賞記事を依頼することが決定した。また、若手検討チームの活動報告を掲載するかどうかについては端委員のほうで検討を進めることとした。その他の項目案は了承された。

(5) NPC2023 報告書について

端委員（庶務担当）より、水化学国際会議（NPC2023）の参加報告作成についての提案がなされ、阿部委員の取りまとめのうえ、各参加機関所属の運営小委員と調整して作成することとした。

(6) 2023 年第 8 回水化学サマーセミナーの準備状況について

長瀬副部会長（サマーセミナーWG 担当）より、資料に基づいて第 8 回水化学サマーセミナーの準備状況についての説明があり、以下の内容で進めることとした。

- ・海外からの参加申込については受け入れることにする。輸出管理については通常の年会・大会と同じ扱いで、各組織で判断してもらう。
- ・講演依頼を出した講師で講演のみ参加される方については参加費を徴収しない。
- ・組織によっては交流会への参加に厳しいところもあるので、交流会に関する連絡は早めに行う。

(7) 学会のセミナー運用ルール変更について

端委員（庶務担当）より、資料に基づき、事務局が作成した「部会・連絡会セミナー運営マニュアル」の改定に関する説明があった。必要な様式を庶務担当から運営小委員に共有することとした。

(8) 2024 年三部会合同夏期セミナー（材料部会主催）について

山本委員（企画担当）より、2024 年度三部会合同夏期セミナーについては材料部会が主担当であり詳細は未定であることの説明がなされた。情報が出てきた際には広報担当とも共有し、ホームページに掲載する。

(9) 部会賞の選考委員について

部会賞選考委員より、退任委員の公表方法について提案があり、選挙の度に 2 年毎に選考委員を選任することとし、任期後のメンバー全員をホームページにて公表することとした。ホームページ掲載の文案は庶務担当が検討する。また、今期の選考委員については部会長が追って選任することとなった。

(10) 「1F 廃炉に係る核分裂生成物挙動」研究専門委員会活動報告について

高木顧問より、資料に基づき「1F 廃炉に係る核分裂生成物挙動」研究専門委員会の活動状況について説明があり、二期目に入り課題抽出を進めていることの報告がなされた。

(11) 若手検討チームの状況報告

端委員より、若手有志で開始した部会の発展を目的とした検討チームの活動状況についての説明があり、定例研究会、学会活動範囲の拡大、ロードマップなどについて意見を出し合っているとの報告がなされた。

(12) 会議費に関する注意事項

伊藤委員（財務担当）より、定例研究会等におけるお茶代を学会予算で支払うことは不可となったことが学会事務局から伝えられたことの報告がなされた。

(13) ホームページ管理 WG のメンバー変更及び活動報告について

藤原委員（広報担当）より、ホームページ管理 WG 担当の変更、広報担当・ホームページ管理 WG の活動状況、部会全体会議の実施記録の掲載について説明がなされ、以下の通り進めることとした。

- ・ホームページ管理 WG の主査を大橋委員から藤原委員に交代することが提案され、了承された。
- ・コロナ禍で中止となった第 18 回全体会議の承認が得られていない点について、開催できなかったことを明確に示すとともに事務局に提出した内容を掲載することで決定した。広報担当で文案を検討する。
- ・部会賞細則の改訂について、学会 web ページに掲載反映してもらうよう、庶務から事務局に連絡することとした。

(14) 会友に対する情報発信のお願い

宮澤委員（部会等運営委員会担当）より、資料に基づき会友への情報発信に係る事務局からの依頼内容の説明がなされた。

(15) ポジション・ステートメント改革に伴うお願い

宮澤委員（部会等運営委員会担当）より、資料に基づきポジション・ステートメント改革の説明がなされた。

(16) 水・蒸気性質シンポジウム（第 2 回会告）の後援について

河村部会長より、日本水・蒸気性質協会からの水・蒸気性質シンポジウムへの後援依頼について説明がなされた。後援には部会等運営委員会への報告は不要であるが、活動報告書には後援会議の概要を記載することが確認された。他に意見はなく、後援することとした。

その他

宮澤委員の退任あいさつがあった。代行者に平純一氏（東京電力 HD）の推薦があり、承認された。

次回の運営小委員会は、定例研究会開催日にあわせて、午前中に開催することで決定された。

以上